科目名	49．ケアマネジメント				
履修年次	２年次	科目区分	専門分野	単位数 (時間)	１単位 (20時間)
ディプロマポリシー(DP)	□ 人を大切にするこころ □ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 ☑ チームの中で連携・協働するための力 □ 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	ケアマネジメントを理解することができる				
到達目標	地域で自分らしい生活をし続けるケアマネジメントの内容を理解するために、地域包括ケアシステムに関する知識を活用し対象の生活を想定して、必要なケアマネジメントを表現できる				
評価方法	筆記試験(80点)　学習到達度基準を用いたレポート評価(20点)による総合評価を行う				
使用 テキスト	系統看護学講座　専門分野　地域・在宅看護の基盤　地域・在宅看護論Ⅰ　医学書院 系統看護学講座　専門分野　地域・在宅看護の実践　地域・在宅看護論Ⅱ　医学書院				
参考文献	地域・在宅看護論①　地域療養を支えるケア　ナーシング・グラフィカ　MCメディカ出版				
教育方法と学生への期待 (求めること)	１年次に履修した「地域包括ケアシステム」をもとに、チームアプローチで地域療養者を支える方法の実際を学びます。具体的なサービス提供マネジメントについても演習で行います。ケアマネジメントを学ぶ上で関連制度は大変重要です、複雑な制度をマネジメントに活かすために既習内容は振り返りを行い確実に理解しましょう。				

回	学習項目	学習内容	授業方法
1	ケアマネジメントを必要とする対象	ケアマネジメントの概念 ケアマネジメントの対象者 ケアマネジメントのプロセス 看護が担うケースマネジメント	講義
2	ケアマネジメントに関連する法と制度	医療保険、介護保険制度と施策 障害者総合支援法、難病法の施策	講義
3	ケアマネジメントのための社会資源活用	介護保険における居宅サービス フォーマルサービス・インフォーマルサービス	講義
4	介護保険におけるケアマネジメントの実際	在宅療養者の権利の保障 ニーズの把握とケアプラン モニタリングとプラン評価	講義
5	ケアマネジメントのための多職種連携と協働	訪問看護師との連携 各事業所とのサービス担当者会議	講義

6	医療機関・施設・行政との連携	病院入退院時の連携 退院調整カンファレンス 地域包括支援センターとの連携 地域ケア会議 介護保険施設、民間施設との連携	講義
7	事例演習①	事例展開によるケアプラン作成①	演習
8	事例演習②	事例展開によるケアプラン作成②	演習
9	事例演習③	ケアプランをもとにしたサービス担当者会議	演習
10	ケアマネジメントにおける課題 まとめ	困難事例のケースマネジメント 社会資源の探求 まとめ	講義 演習